



2024年5月14日

各 位

会 社 名 テモナ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐川 隼人  
(コード番号：3985 東証スタンダード)  
問合せ先 経営管理部 部長 波多野 完治  
(TEL. 03-6635-6452)

### 業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年11月13日に公表した2024年9月期第2四半期累計期間（2023年10月1日～2024年3月31日）の連結業績予想値と、本日公表の決算短信における実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2024年9月期（2023年10月1日～2024年9月30日）の通期連結業績予想を修正しましたので、下記のとおり併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年9月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値の差異（2023年10月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,103	40	39	19	1.87
今回発表実績（B）	959	△31	△32	△26	△2.46
増減額（B－A）	△144	△71	△71	△46	
増減率（％）	△13.1	—	—	—	
（参考）前年同期実績 （2023年9月期第2四半期）	1,245	△34	△29	△27	△2.57

#### 2. 2024年9月期連結業績予想数値の修正（2023年10月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,436	202	200	123	11.58
今回修正予想（B）	1,932	13	11	△5	△0.51
増減額（B－A）	△503	△188	△188	△128	
増減率（％）	△20.7	△93.3	△94.3	—	
（参考）前期実績 （2023年9月期）	2,341	△83	△76	△127	△12.00

### 3. 第2四半期（累計）実績値差異の理由及び通期業績予想数値修正の理由

#### (1) 2024年9月期第2四半期（累計）実績値差異の理由

売上高については、EC支援事業では「サブスクストア」や「たまごリピート」のサービス利用アカウント数が当初想定よりも減少したことによるリカーリング収益・決済手数料収入の減少や、カスタマイズ案件の伸び悩みによる受託開発収益減少や、SaaS製品の拡販の遅れなどが主な減少要因となりました。また、エンジニアリング事業においてもシステムエンジニアリングサービスの提供先が伸び悩んでいることも減少要因となりました。結果として第2四半期連結累計期間の売上高は前回発表予想比13.1%減の959百万円となりました。

利益面については、上記売上高の減少による影響や、業務効率化・人員の適正再配置等の経営効率化の推進により、コスト面では当初予想よりも減少しましたが、売上高の減少をカバーするほどではなかったことから、結果として営業損失△31百万円（前回発表予想は40百万円の営業利益）、経常損失△32百万円（前回発表予想は39百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失△26百万円（前回発表予想は19百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

#### (2) 2024年9月期通期業績予想数値修正の理由

2024年9月期通期業績予想数値としましては、売上高、利益面ともに第2四半期連結累計期間の実績値及び足元の業績動向を踏まえて修正しております。結果、売上高については、前回発表予想比20.7%減の1,932百万円となる見込みであります。また、利益面については、営業利益は前回発表比93.3%減の13百万円、経常利益は前回発表比94.3%減の11百万円、親会社株主に帰属する当期純損失△5百万円（前回発表予想は123百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となる見込みであります。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上